

横浜市立荇田西小学校

4月号

荇田西小だより

令和5年4月7日

校長 矢崎 純一

「心豊かに」

お子さまのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

例年になく桜の開花宣言が全国的に早い春でしたが、本校ではソメイヨシノやシダレザクラ、セイヨウミザクラ（西洋実桜）、ヤエザクラが次々と咲き誇り、とても見事でした。南門には濃いピンクの花びらや白い花びらのヤエザクラもあり、春の訪れを楽しませてくれました。

令和5年度は106名の新一年生と新たな教職員を迎え、新年度がスタートしました。子どもたちは、たくさんの出会いの中で気持ちを新たにして「今年もがんばろう」と張り切っていることでしょう。「入学」「進級」をきっかけとして、新しい学年で様々な人たちや出来事と出会い、夢や希望をふくらませていることでしょう。一人ひとりが、自分の目標を定め、それに向けてよいスタートができればと思います。

さて、3月に開催されましたワールド・ベースボールクラシック（WBC）や春の選抜高校野球では、多くの人々が熱狂し、感動したことと思います。私の子ども時代の遊びと言えば「草野球」が中心だったこともありまして、とても興味をもって両大会のテレビ観戦を休日に楽しみました。どちらにも共通して感じるキーワードは「信じる心」と「諦めない気持ち」でした。「信じる心」と「諦めない気持ち」の相乗効果により、WBCの準決勝戦ではドラマチックな結末を迎え、決勝戦の最終回では、球史に残る名勝負を目の当たりにすることができました。感銘の受け方は、人それぞれですが、人生の経験を重ね、疑似体験を多くしてきた人の方が、より強く感銘を受けるのではないかと考えます。荇田西小の子どもたちには、たくさんの経験を積み重ね、心豊かに成長してほしいと願っています。

改めまして、この4月より荇田西小学校の校長として着任いたしました矢崎純一と申します。子どもたちが安心して楽しく過ごせる学校、地域・保護者の皆様に開かれた信頼できる学校づくりに、全教職員とともに力を合わせて全力で取り組んでまいります。これまで同様、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。